



校訓： 進取 敬愛 剛健

児童像 【考える子 思いやる子 たくましい子】

英田っ子

学校だより 4月号

平成28年4月6日

校長 藤井 恒雄

ご入学ご進級、おめでとうございます。

校庭の桜の花も咲き始め、吹く風も暖かく感じられる季節となりました。保護者・地域の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

本日の入学式では、ぴかぴかの1年生43名を迎え全校児童229名、また新たに5名の先生方を迎え教職員23名で、心も新たに平成28年度英田小学校の学校生活をスタートしました。朝の子どもたちの様子から、新学期を迎えた喜びと希望が伝わってくるようで嬉しく感じました。



～児童・保護者・地域から信頼される「活力のある学校」をめざして～

本校は、校訓「進取 敬愛 剛健」に基づき、「めざす子ども像」の実現に向かって、これまでの成果を生かしながら、様々な教育活動の場面を通して、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を進めてまいります。

◇ めざす子ども像

校訓

進取	考える子	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら学び、進んで課題を解決しようとする子 ・よく考え、豊かに関わって学ぼうとする子
敬愛	思いやる子	<ul style="list-style-type: none"> ・他の良さを認め、共に伸びようとする子 ・相手の立場や気持ちを考え、行動しようとする子
剛健	たくましい子	<ul style="list-style-type: none"> ・心身共に健康で積極的に実践しようとする子 ・めあてに向かって粘り強く取り組もうとする子

地域と共に歩む学校として皆様との連携を大切にしながら教育活動を推進し、保護者・地域の皆様から信頼される学校をめざしていきたいと思っています。皆様方にはこれまで同様、温かいご支援ご協力をお願いします。今年1年、どうぞよろしく願いいたします。

さて、お子様の「早寝・早起き・朝ご飯」は、いかがでしょうか。家族間の「挨拶」はどうでしょうか。学年が上がるにつれ、これらがルーズになる傾向が見られます。学校では、しっかりと学習させていきます。そのためにも、保護者の皆様には基本的な生活習慣の確立をお願いします。また、学習習慣の確立のために、「宿題（家庭学習）」は必ず家庭でさせてください。これらは、PTA活動の大きな柱としても取り組んでいます。「やりたいこと」と「やらねばならないこと」は、必ずしも同じではありません。そして、「やらねばならないこと」ができたときには、大いにほめてください。

今年度、まずは「聴く」に重点をおいて教育活動に取り組んでいきます。「聴く」ことはコミュニケーションの基本です。「聴」という漢字は、「耳プラス目と心」だとよく言われます。「聞く」を辞書で引くと、「耳で音や声を感じる」とあり、「聴く」は「耳を傾け、注意して聞き取ること」とあります。学校において先生の話の聴くのは、「聞く」ではなく「聴く」であるべきだと考えています。また授業では、話し合い、考えを深めていくというスタイルが見られます。スムーズなコミュニケーションを図って、考えを深めていくことは意外と難しいのですが、その第一歩が「聴く」ということです。顔を上げ、目を見て耳を傾け「聴く」をこれからも大切にしていきたい第一歩です。同時に児童の希望や期待をしっかりと受け止め、分かりやすい授業にするための工夫・改善や相互に助け合い、協力し合える学級づくりの推進、充実感や達成感もてる行事の実施等、教職員一同力を合わせて活力ある学校づくりに力を尽くしていきます。